

KAIZEN STUDIOS

「ブレイク」

特別試写会イベント

アンソニー・ディアズ 5 世、大村波彦、石塚かえで、
そして渡辺徹が出演するクライム・ドラマ・恋愛・アクション映画です。

日本人ラッパーのIsh-Oneとアメリカ人ラッパーCrazy-Tが映画のサウンドトラックにヒップ
ホップを吹き込み、映画にも出演しています。



「BREAK」の脚本・監督を手掛けたアンソニー・ディアズ 5 世は出演俳優としても出演しています。外国人として日本社会に溶け込もうと必死に抗い、東京の裏社会に足を踏み入れてしまう日系アメリカ人の物語です。アメリカと日本のヒップホップシーンが物語の背景として語られます。アメリカンスタイルの物語を日本の映画界にお届けします。

ハリウッドスタイルを日本で撮影し、日本人俳優が英語と日本語の二カ国語で話すのは「BREAK」が初めてです。全世界の観衆が満足できる作品になったと思います。

BREAK

AN ANTHONY DIAZ V FILM

ANTHONY DIAZ V アンソニー・ディアズ 5世

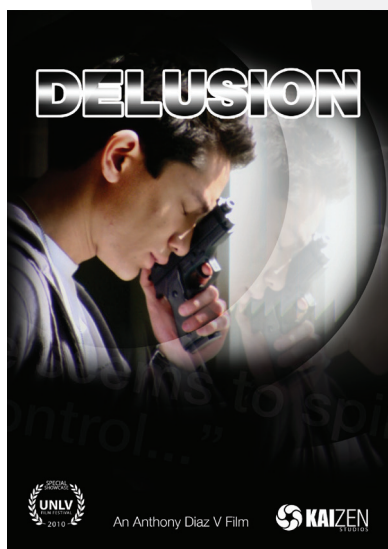


アンソニー・ディアズ5世は、幼少期より映画に興味を持ち、15歳から多くのショートムービーを制作し始め、脚本執筆、監督、プロデュース、演技から編集まで、幅広く実践的な経験を積んできた。

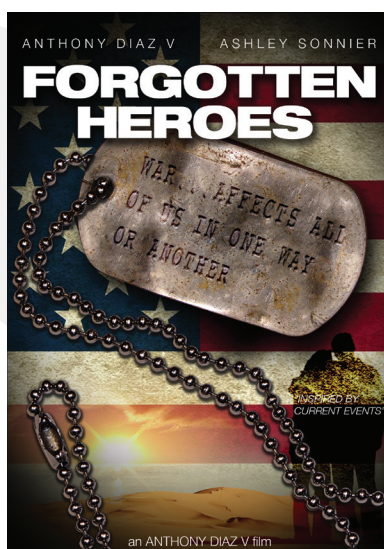
その後、多くの有名な監督およびプロデューサーが教鞭をふるう、アメリカ合衆国ラスベガス大学のフィルムスクール (UNLV) に入学し、2010年にわずか20歳で主席で卒業し、史上最年少卒業者の記録を作った。

アンソニーが脚本、監督、兼俳優を務めたショートムービー“Delusion”はUNLVフィルムフェスティバルで特別上映された。また、彼が脚本、監督、兼俳優を務めた次の映画“Forgotten Heroes”は、アメリカのアフガニスタン戦争について、そしてこの戦争がアメリカ軍の家族に与えた影響について描かれており、激賞を浴びた。この作品は多くの映画祭で上映され、現在アメリカ合衆国議会議事堂での上映も検討されている。

2012年にはアメリカのラスベガスに映画制作会社“Kaizen Studios”を設立。また、2013年には渋谷に“Kaizen Studios, Co. Ltd.”を設立した。現在、日本を舞台にしたハリウッドインディペンデント映画“Break”を制作中。アンソニー・ディアズ5世は、8歳の時より毎年日本を訪れており、その経験が彼の映画制作に大きな影響を与えている。



2011



2012



2016

BREAK

AN ANTHONY DIAZ V FILM

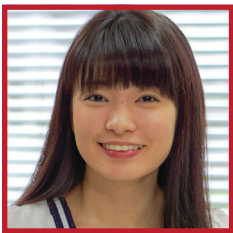


NAMIHIKO OMURA 大村波彦

1974年よりNHK中学生日記に生徒役でレギュラー出演。高校卒業後、名古屋より上京。1979年10月17日から放映を開始した日本テレビのテレビドラマ『あさひが丘の大統領』の男子生徒役「蟹江吾郎」役として出演。

1980年8月1日コロンビアレコードより歌手としてデビュー。デビュー曲は自作曲「ドリーム・ロックンロールパワー」その他「ライフフッフッフ」「飛びかかれ時間に」と3枚のシングルレコードをリリースした。

その後『大捜査線』シリーズ追跡・南城刑事約で出演。NHK『今ぞ恋しき』、フジテレビ『ただいま放課後』3など、数々の映画、舞台、ドラマなどに出演。彼が主演した映画「ただひとたびの人」では1993年トリノ国際映画祭審査員特別賞を受賞した。個性的な演技が買われ2005年ハリウッド映画『イントゥ・ザ・サン』（ミンク監督 スティーブン・セガール主演）に大沢たかおの手下のヤクザ、タケシ役で出演。現在は中国のTVドラマシリーズで山本五十六役、そしてハリウッド映画「Break」でヒロインの父親役などに出演しており、国際的に活躍している。



KAEDE ISHIZUKA 石塚かえで

現在CMなどを中心に活躍する日本女優。「すき家」「パナソニック」「日経新聞」「じゃらん」など、多くのCMに登場し現在テレビに放送されない日は無いほどである。女優としては、映画「日々ロック」（入江悠監督）やNHK「梅ちゃん先生」、木村拓哉の「Priceless～あるわけねえだろ、んなもん」などにも出演している。現在、ハリウッド映画「Break」にてヒロイン役として出演している。



TOHRU WATANABE 渡辺徹 Special Guest Appearance 特別出演

文学座所属。文学座附属演劇研究所第20期。1985年より座員に。研究所在籍中の81年にTVドラマ『太陽にほえろ!』でデビュー。ラガー刑事役で人気を博す。以降、ドラマ、映画、ラジオ、歌手活動、バラエティ、司会など幅広いジャンルで活躍。ゴールデンアロー賞放送新人賞、エランドール新人賞、菊田一夫演劇賞などを受賞。現在も舞台を中心にしながら活動は多岐に渡る。「BREAK」では主人公の父親役として出演。



ISH-ONE

18才で本場のヒップホップを学ぶ為に一人でニューヨークに渡る。2006年、アメリカで経験して来た文化を日本のアンダーグラウンドシーンに伝える為に帰国。英語と日本語を自由自在に操り日本のヒップホップシーンのトップに君臨した。

2015年の5月に、ヒップホップ文化の中心である渋谷で彼は初のワンマンライブ「イッシワンワンマン」を大成功させる。最近では盟友TEAM2MVCHや、2PacやJanet Jacksonと共演したプロデューサーのVictor Newmanと共にコラボレーションプロジェクト「A.M.」を始動し、ラップレジェンドのSnoop Doggとも共演を果たす。

「BREAK」では俳優としてデビューしただけではなく、映画のオリジナルサウンドトラックにも貢献し、彼の様々な曲が収録されている。

BREAK

AN ANTHONY DIAZ V FILM



CRAZY - T

2006年に彼はカンザス州にあるラジオ局「KJHK」に勤め、CommonやGhostface Killah、Del the Funky Homosapienなど有名ラッパーにインタビューしていた。自分でEPやミックステープを数枚作った後、2008年に彼は日本に移る。日本のラップ集団の妄走族やSoul Screamと共演し、2009年からKixエンターテインメント経由でアルバムを3枚もリリースした。

2011年にはマイアミ州にいるプロデューサーのWARDRUMZと一緒にアルバムを作り、アマゾン・ジャパンのヒップホップランキング1位をつかみ取る。アルバム「TYOK」を1年後にリリースし、収録されたシングル曲がYoutubeで250,000回再生を獲得。ラッパーのIsh-OneとユニットTRILL CLINTONを結成し、アルバムはiTunesジャパンで2位まで登り詰めた。

「BREAK」に俳優としてデビューし、映画のオリジナルサウンドトラックに彼の曲が収録されている。



SHINYA ARAI 新井慎也

新井は2009年の6月に、フジテレビ系金曜プレステージ「岡部警部シリーズ：シーラカンス殺人事件」にADと記者役でTVデビューする。3ヶ月後、映画「TOGETHER」に手話生徒役として出演（武藤数顕監督）。2009年から2010年まで劇団MUSAに所属し、「蟻の街のマリア」や「車椅子の結婚式」で東京中を回る。2015年にはKプロジェクト旗揚げ公演・舞台「お月様へようこそ」に出演した。

「BREAK」は彼にとって初めての国際映画出演であり、主人公の親友の一人として演じている。



KAI YUSAKU 甲斐優作

2007年のNHKテレビドラマ「ハゲタカ」でTVデビュー。2013年には映画「HAUNTED」に出演。2015年には舞台「お星さまへようこそ」に出演し、ファッション雑誌「mina」のおしゃれカテゴリーに載る。

「BREAK」は甲斐にとって初めての国際映画出演。



AYA SONODA 園田綾香

彼女は2003年に「美しい町キリシマ」（黒木和雄監督）で映画デビューを果たす。2009年には「引き出しの中のラブレター」（三城真一監督）、そして2010年には「時をかける少女」（谷口正晃監督）にウェイトレス役で出演。

園田はテレビでも才能を発揮する。2008年にBS-iドラマ「女子大生会計士事件簿」に出演。2011年のTBS系ドラマ「私は屈しない」ではリポーター役として出演し、2013年にはテレビ東京系ドラマ「立証～離婚弁護士 香月桂美」で今井咲子役を演じる。

「BREAK」は彼女にとって初めての国際映画出演。